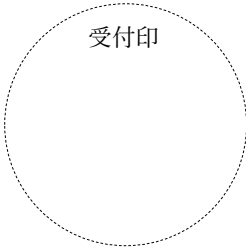


教育・保育給付認定(新規・変更)申請書

柏原市長 様

令和 年 月 日



申請保護者 (利用者負担額 納付義務者)	現住所	柏原市		
	氏 名			
	連絡先	自 宅	—	—
		携帯(父)	—	—
携帯(母)		—	—	

	氏 名	性別	生年月日	個人番号
申請の対象となる 児 童	(フリガナ)	男・女	年 月 日	

次のとおり、教育・保育給付認定の(☐新規 ☐変更)申請をします。

※変更申請の場合は、下記「①～③」の項目の内、変更があった内容のみ記入してください。

※「税情報及び個人情報等の提供に当たっての署名欄」は新規及び変更申請ともに必ず記入してください。

①保育の希望について

保育の希望の有無 (希望するものに○)	あり	保育所・認定こども園(保育部分)等を 利用希望の方	なし	幼稚園・認定こども園(教育部分)を 利用希望の方
利用を希望する期間	令和 年 月 日から (就学前 ・ 令和 年 月 日) まで			

②世帯の状況(※対象児童の両親及び同じ住所に住んでいる方全員について記入してください。)

氏 名	続柄	性別	生年月日	職業(会社名) 又は学校名等	個人番号
(フリガナ)	父	男	年 月 日		
(フリガナ)	母	女	年 月 日		
(フリガナ)		男・女	年 月 日		
(フリガナ)		男・女	年 月 日		
(フリガナ)		男・女	年 月 日		
(フリガナ)		男・女	年 月 日		
世帯の状況	☐ ひとり親世帯 ・ ☐ 在宅障害児(者)のいる世帯(氏名:)				
生活保護適用	☐ なし ・ ☐ あり(平・令 年 月 日保護開始)				

③保育の利用を必要とする事由等(※「保育の希望の有無」欄で「あり」に○をつけた方のみ記入してください。)

対象児童 との続柄	保育の利用を必要とする事由					
父	☐ 就労	☐ 妊娠・出産	☐ 疾病・障害	☐ 介護・看護	☐ 災害復旧	☐ 求職活動
	☐ 就学	☐ 育児休業	☐ その他()			
母	☐ 就労	☐ 妊娠・出産	☐ 疾病・障害	☐ 介護・看護	☐ 災害復旧	☐ 求職活動
	☐ 就学	☐ 育児休業	☐ その他()			
利用を希望する曜日・時間	曜日から 曜日まで		時 分から 時 分まで			
保育の必要量の希望	☐ 保育短時間(1日最大8時間までの利用) ☐ 保育標準時間(1日最大11時間までの利用)					

税情報及び個人情報等の提供に当たっての署名欄(※必ず記入してください。)

● 柏原市が教育・保育給付認定に必要な市町村民税の情報(同一世帯者を含む)及び世帯情報を閲覧すること、また、その情報に基づき決定した保育料について、特定教育・保育施設又は特定地域型保育事業者に対して提示することに同意します。

● 適正な教育・保育を実施するため特定教育・保育施設、特定地域型保育事業者、保健センター、子育て支援施設、療育教室、医療機関、教育委員会等から児童に関する情報を収集すること及びそれら関係機関からの求めに応じ、情報を提供することに同意します。

● 保育の希望がある場合、「現況届出書」「就労証明書」の内容について確認が必要な場合は、勤務先・就学先等に問い合わせをすることに同意します。

保護者氏名(父)

保護者氏名(母)

印

印

記 入 上 の 注 意

この申請書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ、柏原市又は利用している施設・事業者に提出してください。
 なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに1枚の申請書を用いてください。

- 1 「保護者」の欄は、お住いの住所、保護者の氏名、電話番号を記入してください。なお、この欄に記入する保護者が保育料の支払い等の通知を行う納入義務者となります。
- 2 「氏名」にフリガナを付してください。
- 3 「利用を希望する期間」のうち、利用の終了を希望する日については、小学校に就学するまで利用を希望する場合は「就学前」を○で囲み、それ以前の日まで利用を希望する場合は、その日を記入してください。
- 4 ②「世帯の状況」の欄は、申請対象児童本人以外の申請対象児童の両親及び同じ住所に住んでいる親族等の全員について記入するとともに、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
- 5 ③「保育の利用を必要とする事由等」については、「保育の希望の有無」欄で「あり」に○をつけた方のみ記入してください。
- 6 保育の必要性が認められるのは、次に掲げる事由に該当するときです。
 - (1) 月に64時間以上就労している場合
 - (2) 出産前後のため児童の保育ができない場合
 - (3) 疾病、負傷、心身に障害を有する場合
 - (4) 同居の親族(長期間入院等をしている親族を含む)を常時介護又は看護している場合
 - (5) 震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっている場合
 - (6) 求職活動(起業の準備を含む)を継続的に行っている場合
 - (7) 月に64時間以上就学(職業訓練校などにおける職業訓練を含む)している場合
 - (8) 虐待やDVのおそれがある場合
 - (9) 育児休業取得時に、すでに保育を利用している児童がおり継続利用が必要である場合
 - (10) (1)から(9)に掲げるもののほか、(1)から(9)に類するものとして市長が認めた場合
- 7 ③「保育の利用を必要とする事由等」の「対象児童との続柄」の欄は、基本的には、申請対象児童の保護者である「父」及び「母」を記入し、保護者ごとに、「保育の利用を必要とする事由」について、6で示す(1)から(10)までに掲げる事由から判断して、該当するすべての□にチェック(☑)してください

* 柏原市記載欄

認定の可否	認定者番号	認定区分等		
(否とする理由)		□1号	□2号	□3号
可 ・ 否			□標	□短
年 月 日 認定				